

2023 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 大阪ライフサポート協会
活動テーマ	障がいを持つ方への心肺蘇生・応急手当プロジェクト



令和5年5月からCOVID-19が2類から5類へと変わったものの、医療機関などでは感染対策は2類の時期とほとんど変化がなく、それに伴って障がい者施設における対応も変化が認められていない状況であり、障がい者の多くは、COVID-19重症化のハイリスクと認識されていました。

そのため本年度の講習会は、障がい者を対象に実施するというよりも当該支援施設のヘルパーさんや職員が受講者として実施するケースが多くなり、講習内容についても心肺蘇生（AEDを含む）に加え、窒息時やてんかんの対応などの応急手当（ファーストエイド）に関する解説も要望されていました。

本年度は、今回購入させていただいた短焦点プロジェクターを活用して各支援施設における狭小スペース、少人数での講習会開催をも可能にした結果、当協会の心肺蘇生法伝達はもちろん、応急手当にも深い関心を示していただき、講習会終了後にも多くの質問をいただく中で、障がい者施設では心停止だけでなく外傷（転倒・転落）や熱傷などのリスクが高い方々を守っていく術も重要であるということを確認いたし、これからの活動に生かしてまいりたいと考えています。